

# お盆の火の用心!!

☎ 諏訪広域消防 富士見消防署 ☎61-0119

今年もお盆の時期が近づいてきました。お盆は先祖を供養する大切な行事ですが、仏壇やお墓など火を使うことが多くなります。

火の元・火の取り扱いには十分注意するとともにお出かけ前やお休み前には、必ず火の元を確認してください。

## ◎神棚・仏壇のろうそくや線香の火が供花や供え物に着火、線香が落下して火災になった事例があります。

### 火の用心のポイント

- ろうそくの火をつけたままその場を離れない。
- ろうそくや線香から供花や供え物を離す。
- 線香立て等の敷物は防災のものを使用する。



## ◎お墓掃除などで刈り取った草やゴミに着火して火災になった事例があります。

### 火の用心のポイント

- 線香から供花や供え物を離す。
- 枯草やゴミ等の可燃物は墓地内には残さない。
- 線香は、お墓や地面に直接置かず、線香置きや空き缶等を利用しましょう。

## ◎古い扇風機が、経年劣化により火災となった事例があります。

### 火の用心のポイント

- 異常な音、振動がある場合使用をやめる。
- 電源コードを折り曲げたり、改造したりしない。
- 定期的に清掃し、ホコリなどの汚れはきれいにする。
- 古い扇風機は人のいないところでは使用しない。



## —消費者見守り情報 No.66—

### ～上半期の長野県内の特殊詐欺被害まとめ～

☎ 住民福祉課 住民係 ☎62-91112 または 長野県中信消費生活センター ☎0263-40-3660

7月7日に長野県警察本部より今年上半期（1月～6月）の特殊詐欺被害に関する状況が公表されました。被害認知件数は135件で前年同期比3件増、被害総額は約3億1300万円の前年同期比約1億1900万円（27.5%）減だったことが分かりました。

手口別では「オレオレ詐欺」が件数（全体の約44%で前年同期と同じ59件）、被害額（全体の約53%で前年同期より8.5%増の約1億6700万円）とも最多となっています。「架空請求詐欺」は件数が32件で前年同期比8件減、被害額が約7900万円の前年同期比61.3%減でした。「還付金詐欺」は件数が29件で前年同期比14件増、被害額が約2700万円の前年同期から倍増しています。

傾向としては、被害額が比較的高額となる架空請求が減少したことから被害総額が減少していますが、これは特殊詐欺被害が減少してきたわけではなく、犯人側が要求金額が大きいため金融機関などに警戒されやすい手口から金額的には少ないが容易に被害者をコントロールできる手口に移行しているのではないかと考えられます。

確かに金融機関やコンビニエンスストアにおいて被害を阻止した件数は222件で前年同期比90件増、被害阻止額も約3億6200万円となっています。

お金の受け取り方も直接受け取る「手交型」が全体の56%を占めています。



特殊詐欺をはたらこうと思っている者は、お金のやり取りに金融機関などの第三者が介在することにより、阻止されやすくなってきていることから、直接受け取る方法かATMを用いる方法を今後多く用いてくるのが想定されます。特にATMについては、ターゲットを遠隔地から指示して本人に操作をさせることから、あまり疑われない方法となっています。

昨今多くの方が携帯電話を所持しており、連絡ツールとして活用していますが、特殊詐欺をはたらこうとする者はターゲットの携帯電話番号を手に入れた時点で相手方を自分のコントロール下に置いたも同然といえます。ですから、固定電話にかかってきた知らない人からの電話でつつい話につられて、相手に簡単に携帯電話番号を教えないようにしましょう。

また、電話で知らされる自分に利益があると思われる話はまず疑いましょう。さらに、家族や信頼できる友人などに必ず相談するようにしましょう。自分だけで判断することは、とても危険で、特殊詐欺の被害にあってしまうこととなります。ご注意ください。